

ものづくり企業のレジリエンス実装推進セミナー in三重

～能登半島地震の経験から学ぶ南海トラフ地震への備え～

- 中部経済産業局では、令和6年能登半島地震で被災したものづくり企業16社に対し、復旧までのプロセスや組織文化についてヒアリングを実施し、「企業の復旧事例集」及び「レジリエンス向上ステップアップガイド」を作成・公開しております。
(https://www.chubu.meti.go.jp/a21somu/press_2024/20250318/index.html)
- 本セミナーでは、企業の皆様に、能登半島地震の経験を学び、南海トラフ地震へ備え、実効性の高い復旧計画を策定していただくため、企業防災の有識者による基調講演、能登半島地震からの復旧事例、国や県からの支援施策（事業継続力強化計画（ジギョケイ）、三重県のBCP作成の取組等）の紹介等を実施します。パネルディスカッションでは、会場の皆様との意見交換も予定しております。
- 災害への備えは、「いつかやること」ではなく、従業員を守るため、企業として生き残るために「今すぐやること」が大事です。本セミナーに是非ご参加ください。



日時

2025年12月10日(水) 9:30～12:00
(受付開始:9:00)

開催方法

ハイブリッド開催※

開催会場 四日市商工会議所 中会議室(3階)
(アクセス <https://www.yokkaichi-cci.or.jp/access/>)

※参加申し込み後、セミナー前日までに事務局よりオンライン参加用のURLを送付いたします。

定員 参加費

会場参加:50名 ※先着順 / オンライン:200名
参加費無料

参加 申込

事前申込制 (申込期限:12月9日(火)12:00)
下記URL、または右のQRコードの サイトよりお申し込みください
(https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/chubu01/mie20251210_entry)



プログラム (※発表者・発表順等について変更される可能性があります。ご了承ください。)

第一部

9:30 開会

9:35 基調講演
「巨大地震に備える ～被害想定を読み方とBCP～」

三重大学大学院 工学研究科建築学専攻 教授 川口淳氏

10:05 令和6年能登半島地震の復旧事例紹介

経済産業省 中部経済産業局 総務企画部 総務課

10:15 能登半島地震の復旧企業による取組事例紹介

SWS西日本株式会社 総務部 部長 藤原新吾氏

シーケー金属株式会社 めっき事業本部 事業本部長 加藤裕之氏

10:45 休憩

第二部

10:55 パネルディスカッション ～切迫する巨大地震を生き残るために～

パネラー：三重大学 川口淳氏

SWS西日本株式会社 藤原新吾氏

シーケー金属株式会社 加藤裕之氏

経済産業省 中部経済産業局 総務課

モデレータ：株式会社三菱総合研究所

11:25 企業の事業継続力強化に向けた施策の紹介

○「”いざ“というときの「事業継続計画」」

四日市商工会議所 専務理事 山下二三夫氏

○「ジギョケイはBCPの第1歩！策定ポイントとメリットについて」

経済産業省 中部経済産業局 産業部 経営支援課

○「中小機構と一緒に、実効性のある連携ジギョケイを策定しませんか？」

中小企業基盤整備機構 中部本部 地域・連携支援部 地域・連携支援課

11:55 閉会

講師紹介



三重大学大学院 工学研究科建築学専攻 教授 川口淳氏

1990年三重大学卒業後、同大学助手、助教授、准教授を経て、2023年より三重大学大学院教授。企業における事業継続力強化、地域主導の防災・減災活動に資するツール・スキームの開発、地震・津波等に対する住民意識の啓発と防災力向上、ほか多数の研究活動を実施。三重県内各種防災関連協議会・委員会の委員を務め、三重県内の地域防災活動や防災教育の支援も多数実施。